

雄物川防災講演会「気象災害に備える」を開催します

昨年10月の台風19号や平成30年の西日本豪雨など、台風や前線に伴う大雨によって大規模な災害が頻発しており、秋田県内でも平成29年7月、8月、翌年の平成30年5月に雄物川流域では大雨による河川氾濫によって、家屋や事業所などの浸水、土砂崩れによる道路の通行止めなど、多くの被害が生じました。

このように各地で水害が相次いで発生し、且つ激甚化していることを受け、雄物川流域住民の防災への関心が高まりつつありことから、雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会では、更なる意識高揚と普及のため、雄物川における防災対応についての説明のほか、特別講師による気象災害に関する講話を中心とする講演会を開催します。

- 日時 令和2年2月15日（土） 13時30分～15時00分
- 場所 雄勝文化会館 オービオン （湯沢市横堀字白銀町49-1）
- 講演内容 昨今の激甚化する気象災害と防災に関する取り組みなどについて、それぞれの専門家による説明や紹介など。
- 講師紹介 【特別講師】
山神明理（気象予報士・防災士）
※ 山神様に関する経歴等は、別紙資料を参照ください。
その他に、雄物川の水害と防災対応に関して、国土交通省職員からの説明など予定しています。
- 詳細内容 別紙資料のとおり

<発表記者会>

秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局、秋田民報

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
電話 0183-73-5544（調査第一課直通）
副所長〔河川〕 小嶋光博（内線204）
調査第一課長 野口暁浩（内戦351）



講師: 山神 明理さん
(やまがみ あかり)

Akari
Yamagami

【講師のプロフィール】

◎出身/香川県 ◎資格/気象予報士・防災士
大学在学中に気象予報士の資格を取得。大学卒業後は、東京都の小学校で教諭として勤める。その後民間気象会社の社員を経て、2016年からは気象キャスターとして朝のニュース番組に出演中。

雄物川防災講演会

「気象災害に備える」

【講演テーマ】

昨今の激甚化する気象災害と防災に関する取り組みなど



1947年(昭和22年) 雄物川の洪水氾濫
(写真は滝沢市山田 中川原橋付近)



1987年(昭和62年) 河岸崩壊を抑える水防活動
(写真は横手市増田 成瀬川)



2017年(平成29年) 最近の洪水氾濫
(写真は大仙市寺尾、協和町吉川付近 雄物川)

日時 令和2年

2月15日

13:30~15:00

場所

雄勝文化会館
(オーピオン)

秋田県湯沢市横堀字白銀町49-1

【定員】200名

【講演予定】

雄物川の水害と
防災対応について
国土交通省東北地方整備局
湯沢河川国道事務所

【講演予定】

激甚化する
気象災害への備え
山神 明理(気象予報士・防災士)

講師
紹介

山神 明理さん
(やまがみ あかり)

◎資格/気象予報士・防災士

講演会ご参加のお申し込みは裏面をご覧ください……▶

【お問い合わせ】



国土交通省東北地方整備局 湯沢河川国道事務所 調査第一課
TEL 0183-73-5544 [メールアドレス] thr-yuzawa01@mlit.go.jp

主催/雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会、湯沢市、湯沢河川国道事務所

(注意) 記者発表時点では参加申し込みを終了しています